

## 日本グランプリシリーズ 2024 ポイント制度

～陸上競技は、種目記録も超えて、ポイントという勝ち方へ。～

### 1. シリーズポイント

ポイント対象大会の種目およびラウンドごとの記録をポイント化し、年間を通じて獲得した「シリーズポイント」でランキングを争います。総合ランキングにおけるシリーズポイントが最も高い男女各1名が「シリーズチャンピオン」となります。ポイント及びランキングの対象は日本国籍を有する競技者のみとします。

### 2. 対象大会

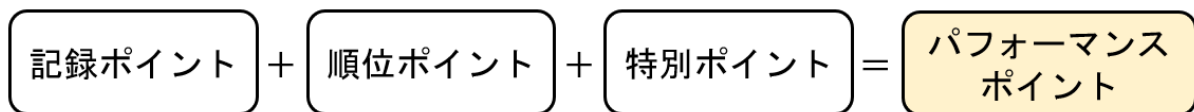
「シリーズ加盟大会（16大会）」と「ポイント対象大会（5大会）」の合計 21 大会が対象となります。

※各大会の中で GP 種目のみがポイントの対象となります。

※ポイント対象大会となるのは第 108 回日本陸上競技選手権大会（新潟）、第 108 回日本陸上競技選手権大会・混成競技（岐阜）、第 108 回日本陸上競技選手権大会・10000m（静岡）、第 86 回東京陸上競技選手権大会・混成競技、第 6 回中京大学土曜競技会・混成競技の 5 大会となります。

### 3. 各種ポイント

競技結果を「記録ポイント」「順位ポイント」「特別ポイント」の 3 種類でポイント化し、その合計値を「パフォーマンスポイント」として算出します。DNF（途中棄権）、NM（記録なし）、DQ（失格）など記録が残らなかった場合、ポイントは付与されません。



#### (1) パフォーマンスポイント

「パフォーマンスポイント」は、「記録ポイント」「順位ポイント」「特別ポイント」を合計したポイントのことを言います。同一大会内で複数のラウンドが実施される場合は、各ラウンドの中から最も高いパフォーマンスポイントをその大会におけるパフォーマンスポイントとして採用します。

#### (2) 記録ポイント

ワールドアスレティックスが定める Scoring Tables をもとに算出します。

・ Scoring Tables <https://www.worldathletics.org/news/news/scoring-tables-2022>

600m や 3000m などオリンピック競技にない種目(シミラー種目)はワールドアスレティックスのワールドランキングのルールと同様に該当のオリンピック種目に割り当ててポイントを算出します。

・主なシミラー種目の割振り

オリンピック種目	シミラー種目
400m	300m
800m	600m, 1000m
1500m	1 マイル
5000m	3000m, 2 マイル
3000mSC	2000mSC

100m、200m、110mH、100mH、走幅跳、三段跳については、風の影響を考慮して、追い風、向かい風による補正をします。

※風速±1.0m/s は±6 ポイントに相当し、風速±0.1m/s につき±0.6 ポイントが加減されます。ただし風速 0m/s～+2.0m/s は減点されません。

・風のポイント計算

追い風		向かい風	
+4.0 m/s	-24 pts	-4.0 m/s	+24 pts
+3.0 m/s	-18 pts	-3.0 m/s	+18 pts
+0.0~ +2.0 m/s	-0 pts	-2.0 m/s	+12 pts
		-1.0 m/s	+6 pts
		-0.0 m/s	+0 pts

### (3) 順位ポイント

決勝リザルトの中から外国籍競技者を除いた日本人順位の上位者に日本 GP シリーズが独自に定める順位ポイントを加算します。順位ポイントは決勝競技のリザルトに付与されず。予選や準決勝のリザルトには順位ポイントは加算されません。ポイント対象大会では順位ポイントは付与されません。

・順位ポイント表

	G1 大会	G2 大会	G3 大会
1 位	30P	20P	10P
2 位	20P	10P	-
3 位	10P	-	-

#### (4) 特別ポイント

日本記録、日本タイ記録、その年のワールドスタンダード記録を突破した際に付与する日本 GP シリーズが独自に定めるポイントです。同時に複数該当する場合は、最も高い特別ポイントのみを加算します。

・特別ポイント表

区分	ポイント
日本記録	60P
日本タイ記録	40P
ワールドスタンダード記録 (既に突破している競技者含む)	30P

※日本記録

<https://www.jaaf.or.jp/record/japan/?segment=1>

※2024年のワールドスタンダード記録は「パリ 2024 オリンピック競技大会参加標準記録」と指定する。<https://www.jaaf.or.jp/news/article/16334/>

## 4. ランキング

「シリーズランキング（総合ランキング）」「種目別ランキング」「コンペティションランキング（大会ランキング）」「レコードランキング（記録ランキング）」の4種類のランキングがあります。

シリーズランキング1位の男女各1名が「シリーズチャンピオン」となります。

※シリーズチャンピオンが同点の場合、次の優先順位で上位を決定します。

- 1) いずれか1大会のパフォーマンスポイントが最も高い競技者。
- 2) 上記1)でも上位が決まらない場合は該当者を同順位とする。

※その他のランキングで同点の場合は同一順位とする。

### (1) シリーズランキング（総合ランキング）

種目を問わず、上位3大会のパフォーマンスポイントを合計したランキングです。

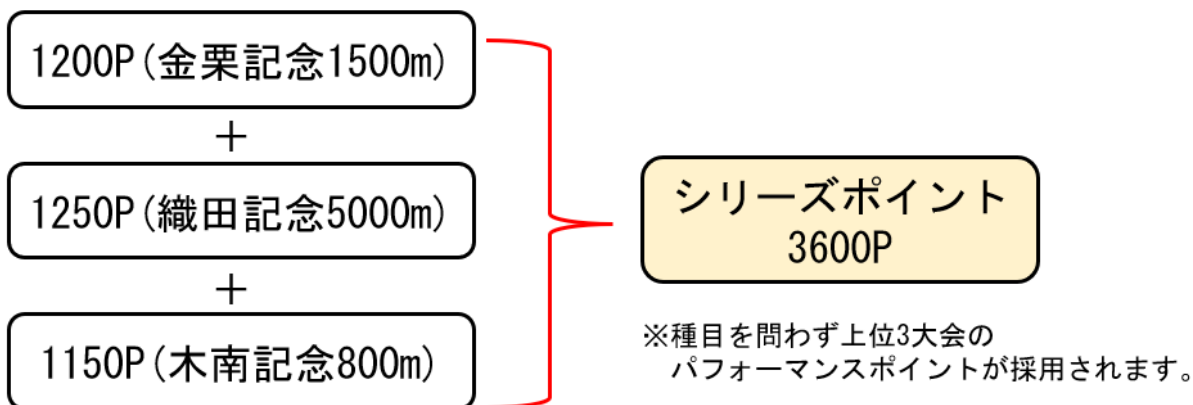
同一大会から2つのパフォーマンスポイントは採用されません。必要大会数を満たすことで、シリーズランキングの順位が付与されます。

※男子棒高跳、男女10000m、男女混成競技は、パフォーマンスポイントの高い2大会の合計の1.5倍で算出します。2大会のパフォーマンスポイントの合計値の1.5倍よりも、他種目を加えた3大会のパフォーマンスポイントの合計値が高い場合は、高い方のポイントが適用されます。

・例1：金栗記念 1500m+織田記念 5000m+木南記念 800m の3大会のポイントでも適用可。

・例2：金栗記念 1500m+金栗記念 5000m+織田記念 5000m の適用は不可。同一大会から2つのパフォーマンスポイントは採用されないため金栗記念 1500m もしくは5000m いずれか高いポイントしか採用されません。

### (総合ランキング 例)



#### (2) 種目別ランキング

種目別に上位3大会のパフォーマンスポイントを合計したランキングです。2024年の各種目上位者には2025年度に開催される第109回日本陸上競技選手権大会の参加資格を付与します。必要大会数を満たすことで、種目別ランキングの順位が付与されます。

※第109回日本選手権の参加資格が付与される順位については決定次第発表します。

※男子棒高跳、男女10000m、男女混成競技は2大会の合計となります。

#### (3) コンペティションランキング (大会ランキング)

各大会におけるパフォーマンスポイントのランキングです。

最も高かった男女各1名を「コンペティションチャンピオン」とします。

各大会のポイント集計後に日本陸連から発表します。

#### (4) パフォーマンスランキング

各大会で出されたパフォーマンスポイントをランキングにしたものです。

シリーズランキングと種目別ランキングに反映されるためには3大会(男子棒高跳、男女10000m、男女混成競技は2大会)が必要ですが、パフォーマンスランキングでは1つの大会で出されたパフォーマンスポイントをランキングにします。GPシリーズを通して最も高いパフォーマンスポイントを出した競技者がわかります。

### 5. チャンピオン

(1) シリーズランキング (総合ランキング) 1位の男女各1名を「シリーズチャンピオン」として表彰します。

(2) 種目ごとの優秀なパフォーマンスを称え、種目別ポイントが最も高い男女各1名を「種目別チャンピオン」とします。

(3) 各大会でパフォーマンスポイントが最も高かった男女各1名を「コンペティションチャンピオン」とします。各大会のポイント集計後に日本陸連から発表します。